

バイオプロセス講演・見学会

「高度化するバイオ医薬品生産技術 ―グローバル化、連続生産、少量多品種生産―

主催：公益社団法人 化学工学会関東支部、公益社団法人 化学工学会バイオ部会
協賛：公益社団法人 日本生物工学会、日本動物細胞工学会

近年、培養工学を駆使したバイオ医薬品開発が世界的に行われており、さまざまな機能性バイオ医薬品の製造がおこなわれるようになってきています。その生産プロセスの構築にあたり、生産品目の増大や世界的な需要に対する安定的な供給のために、各国において連続生産化、少量多品種生産化が検討されています。本講演見学会では、これまでのバイオ医薬品発展の歴史から最新の開発動向に加え、製造プロセスおよび分析や品質管理、さらには現在の技術課題から今後の展望について、各分野の専門家に講演頂くとともに、産学官の枠を超えた自由な意見交換の場を提供いたします。

また、わが国の主要バイオ医薬品メーカーの一つである中外製薬株式会社様のご厚意により、6,000L培養槽 6 基を備えた少量多品種に対応した後期開発用治験薬および初期商業用のバイオ抗体原薬生産プラントとして浮間事業所に建設中の最新鋭のプラント UK3 及び製法開発の研究拠点の見学会を実施します。

日 時：2018 年 5 月 17 日(木) (講演会)、5 月 18 日(金) (見学会)
会 場：早稲田大学西早稲田 (理工) キャンパス 6 2 W 号館 1 階大会議室 (講演会)
〒169-8555 東京都新宿区大久保 3-4-1 (<https://www.waseda.jp/fsci/access/>)
TEL：03-5286-3000
中外製薬株式会社 浮間事業所 (見学会)
〒115-8543 東京都北区浮間 5-5-1 TEL：03-3968-6111

募集人数：50 名

参加費：化学工学会・協賛団体 正会員 22,000 円、バイオ部会正会員 22,000 円、バイオ部会賛助会員 17,000 円
化学工学会・協賛団体 法人会員の社員の方 27,000 円、化学工学会・協賛団体 学生会員 5,000 円、
会員外 34,000 円、会員外学生 7,000 円

※1 日目の講演会のみ参加は、一律 5,000 円引きとなります。
※参加費にはテキスト代・懇談会費・消費税が含まれます。

申込方法：・WEB 申込み

関東支部 HP (<http://www.scej-kt.org>) の次回行事開催のご案内の「バイオプロセス講演・見学会」をクリック後「参加申込みフォーム」をクリックするとフォームのウィンドウが開きますので、必要事項を記入の上、ご送信下さい。

・Fax、E-mail による申込み

下記関東支部事務局宛、「バイオプロセス講演・見学会参加申込」と明記し、参加者氏名、勤務先名、所属部署名、郵便番号、住所、電話、FAX 番号、E-mail アドレス、会員資格、請求書の要・不要をご記入の上お送り下さい。

申 込 先：公益社団法人 化学工学会関東支部 〒112-0006 東京都文京区小日向 4-6-19 共立会館内
TEL：03-3943-3527、FAX：03-3943-3530、E-Mail：info@scej-kt.org

支払方法：受付後お送りする振込用紙にて事前にお振込みください。

当日になってからのキャンセルの場合には、参加費をご請求させていただきます。

プログラム

第 1 日目：講演会 (13:00~17:45) (早稲田大学西早稲田理工キャンパス 6 2 W 号館 1 階大会議室)

1. 講演会

1-1 「新世代のバイオ医薬品生産 ―最新動向と将来展望―」 (13:05~13:50)

大阪大学大学院工学研究科生命先端工学専攻 大政 健史 氏

動物細胞を用いたバイオ医薬品生産は、今やバイオ医薬品のスタンダード生産技術になっている。本講演では、5 年間行われた AMED 国際基準に適合した次世代抗体医薬等の製造技術開発研究を通して得られた課題に基づき、新世代のバイオ医薬品生産に必要なセルエンジニアリング、培養プロセス開発について考察する。

1-2 「中外製薬のバイオ医薬品生産～現在、そして次世代～」 (13:50~14:35)

中外製薬株式会社 柳田 哲博 氏

中外製薬は革新的なバイオ医薬品を複数同時に開発・生産するために、シングルユース技術を取り入れた工場や、少量多品種に対応した新工場を整備している。これら中外製薬のバイオ医薬品生産の現在、そして原価低減を目指した次世代工場の構想について説明する。

1-3 「細胞培養培地の開発と、安定生産・安定供給に向けた取り組み」(14:35~15:10)

味の素株式会社 中井勇太 氏

バイオ医薬品の安定的な生産において、細胞培養培地を安定な品質で製造し、安定に供給することは重要である。当社グループにおける細胞培養培地の開発、安定生産、安定供給に向けた取り組みを紹介する。

(休憩 20分)

1-4 「バイオ医薬品アップストリームのトレンド、パーフュージョンとウイルス対策」(15:30~16:15)

メルク株式会社 小沢貞雄 氏

効率的なパーフュージョン培養のためにメルクの行ったパーフュージョン培養培地の開発戦略と性能を紹介し、新しいトレンドとなる細胞培養プロセスのウイルス安全性の背景と培地のウイルスフィルターを紹介し、

1-5 「バイオ医薬品の製造プロセス設計における意思決定支援」(16:15~17:00)

東京大学大学院工学研究科化学システム工学専攻 杉山 弘和 氏

バイオ医薬品の製造プロセス設計では、連続生産のような新技術や、品質や経済性のような複数項目を考慮した意思決定が求められている。本発表では、製剤製造に関する研究例を示しつつ、プロセス設計における意思決定のあり方を考える。

1-6 「バイオ医薬品原薬製造に関する近年のトレンド」(17:00~17:45)

協和発酵キリン株式会社 加納 健二郎 氏

バイオ医薬品は近年ますますその重要性を増しており、その製造技術・開発も多種多様となっている。本発表においては、シングルユースに関する新しい技術、連続生産に関する動向とともに、これも注目を集めているトレンドの一つとして、バイオシミラー開発についても紹介する。

2. 懇親会 (18:00 ごろから。講演会終了後、同キャンパス生協食堂にて)

第2日目：見学会 (9:30~12:00)

集合：JR 埼京線北赤羽駅浮間口改札前 9:00 集合 → 徒歩にて事業所へ

1. 概要説明 (9:30~9:45)
2. 班に分かれて工場見学 (9:45~11:15)
3. 総合質問 (11:15~11:30)

現地解散

.....
 公益社団法人 化学工学会関東支部 行 FAX 03-3943-3530 受理 No.

バイオプロセス講演・見学会 「高度化する医薬品生産技術」 ーグローバル化、連続生産、少量多品種生産ー [2018年5月17日(木) (講演会)] [5月18日(金) (見学会)] 申込書		会員資格	会員番号	参加費
		正会員 (協賛団体含む)・ バイオ部会正会員		22,000 円
バイオ部会賛助会員		17,000 円		
法人会員の社員 (協賛団体含む)		27,000 円		
学生会員 (協賛団体含む)		8,000 円		
会員外		34,000 円		
会員外学生		10,000 円		
フリガナ 氏 名				請求書 要 ・ 不要
参加形態	() 講演・見学を希望 (2日間) () 1日目 (講演会) のみ希望			
勤務先 (所属部課まで)				
所在地	〒			
連絡先	TEL:	FAX:		
	E-mail:			